

株式会社ディーエムエス
(証券番号:9782)

2026年3月期第3四半期決算概要

- 1. 事業紹介**
- 2. 2026年3月期第3四半期業績**
- 3. 2026年3月期業績予想**

よい関係づくりをトータルサポート

企業・公的機関



ダイレクトメール事業

企画制作・印刷から、情報処理、封入加工、発送まで、業務の上流から下流までを一貫して手掛ける。



物流事業

在庫管理、入出庫、梱包、発送を代行。EC・通販の出荷をはじめ、キャンペーン、販促分野に展開。



セールスプロモーション事業

企業のマーケティングや自治体等の公共サービスに
関連するコンタクトセンターやバックオフィス業務を担う。

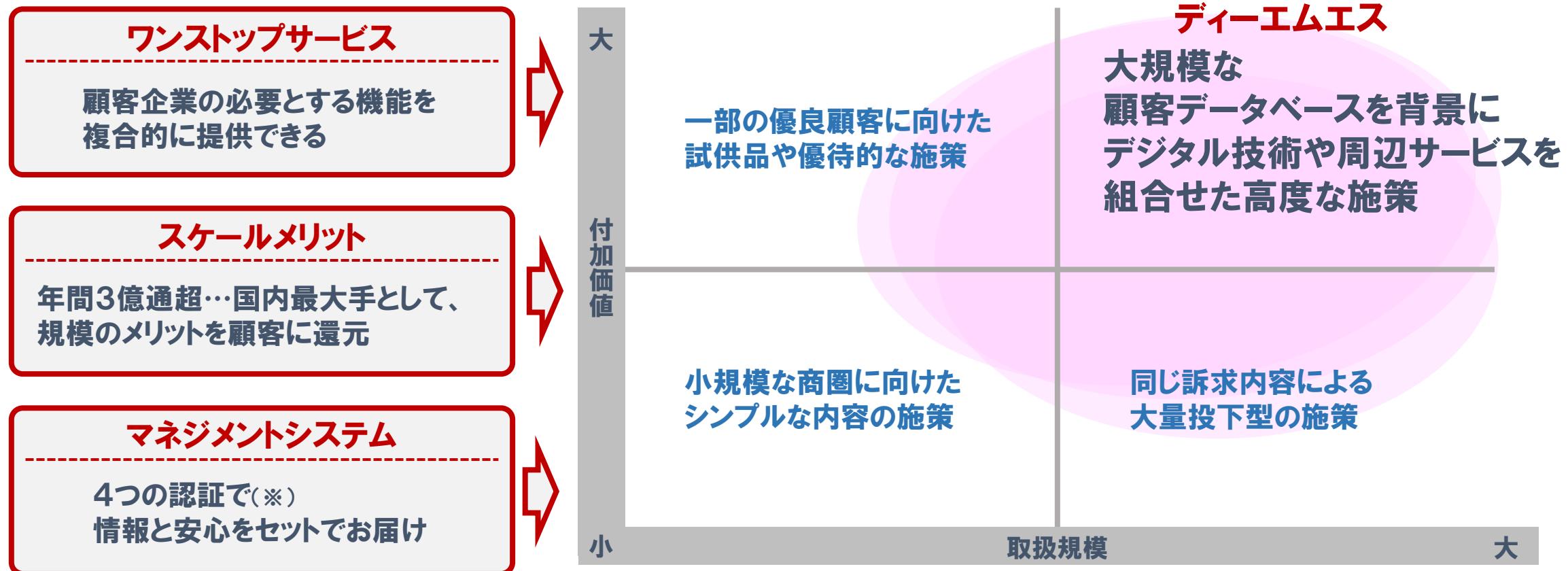


イベント事業

スポーツ、エンターテインメント、販売促進、公共事業等
に関連する大型イベントの企画・運営を行う。

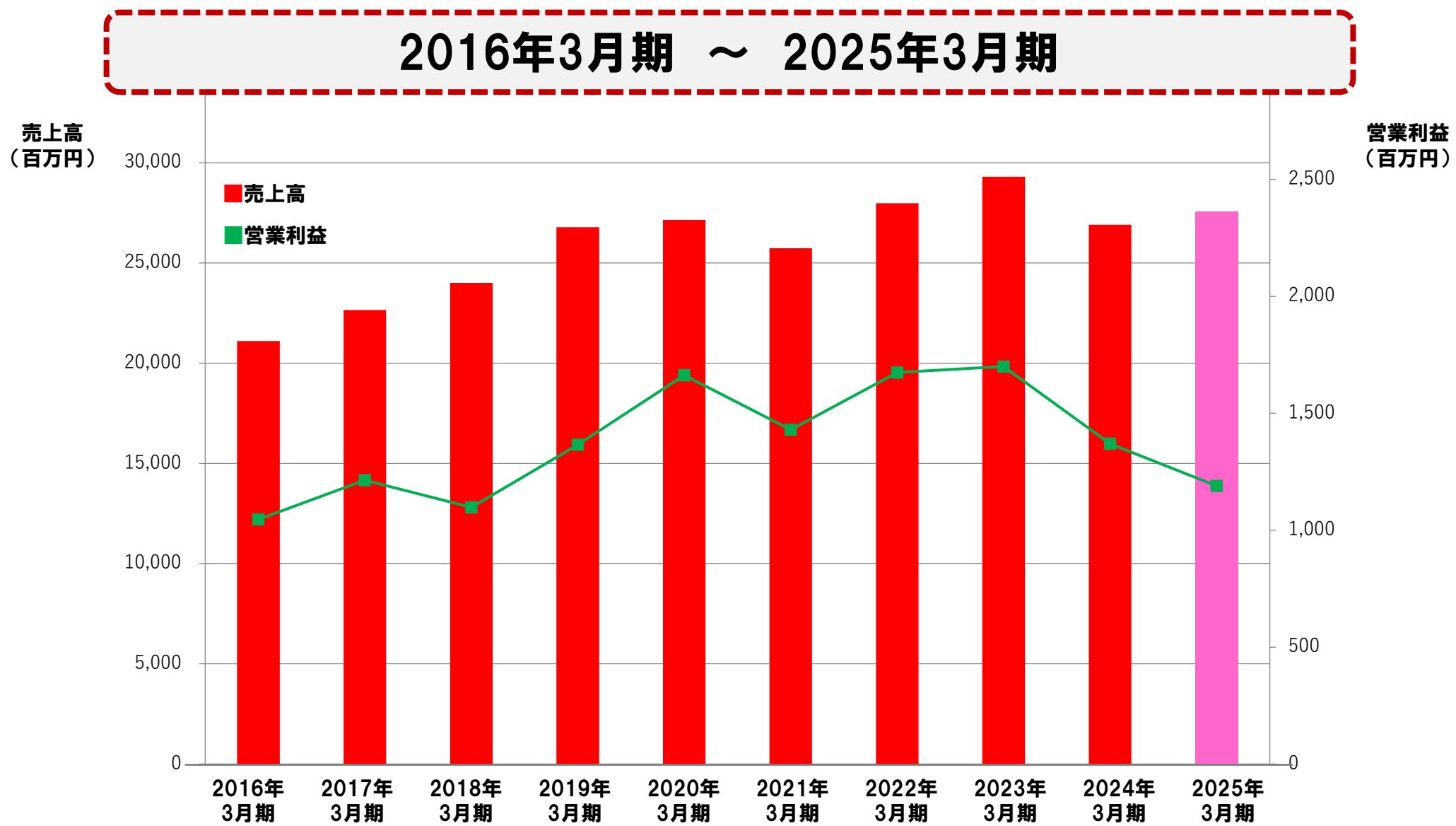
消費者・生活者

3つの強みを背景に…「付加価値×規模」領域に注力



※「4つの認証」プライバシーマーク、JISQ9001、JISQ27001、PCI DSS





2027年3月期
目標

売上高
280億円

営業利益
13億円

純利益
9億円

事業戦略

次世代事業の創出

デジタル分野で既存事業との相乗効果を発揮する
新規事業を開発し新たなビジネスモデルを展開

第2・3の事業の柱づくり

物流、セールスプロモーション・イベント事業の
量的拡大と効率化で主要な事業セグメントへ

主力DM事業の深化

既存ダイレクトメール事業の安定成長をベースに
新市場開拓と新サービス提供でシェア拡大

基盤戦略

DX推進で事業と組織を変革

デジタル技術を活用する新規事業開発と
既存事業における生産性向上・新サービス開発を推進

サステナビリティ・SDGsへの取組み

地球環境の保全や地域社会への支援活動を通じて
社会課題の解決に貢献

健康経営の推進

働く人々の健康増進に向けた取組みにより
生産性の向上と組織の活性化を実現

ありたい姿

次の30年も成長し続ける企業を目指し
ダイレクトメールの枠組みを超えた「**総合情報ソリューション企業**」へ

■ 2025年3月期～2027年3月期 利益配分に関する基本方針

配当

DOE（純資産配当率）8% を目安とする

自己株式
取得

成長投資の実施状況等を勘案して取組みを検討
2025年8月において、4億66百万円の自己株式取得を実施

■ 2026年3月期 配当予想

2025年3月期（実績）

1株当たり242円
自己株式取得を考慮した
総還元性向は210%

2026年3月期（予想）

DOE8%目安の配当方針に基づき
1株当たり228円（通期）を予想
(中間配当 1株当たり110円)



2026年3月期第3四半期

対前年同期増減率

売上高

217億22百万円

+9.0%

営業利益

9億19百万円

+16.4%

四半期純利益

6億70百万円

+17.4%

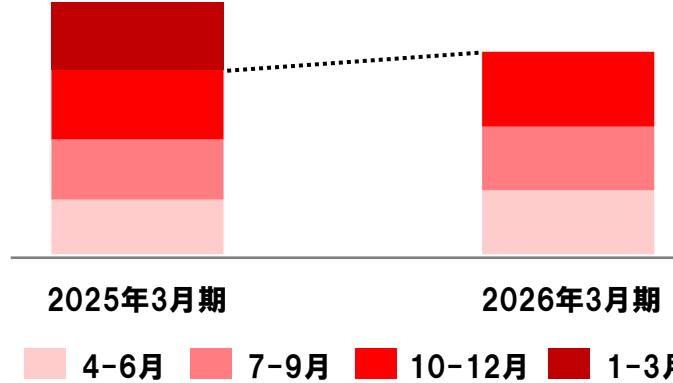
概要

企業のプロモーション活動における新規案件の受注拡大に加え
内製化促進や稼働率向上を通じて利益改善し增收増益。

2. 2026年3月期第3四半期業績

②ダイレクトメール事業

四半期毎の売上高 (DM)



(単位:百万円)

	2025/3月期3Q	2026/3月期3Q	前年同期比
売上高	16,666	18,315	+9.9%
セグメント利益	1,144	1,278	+11.7%

2025年3月期

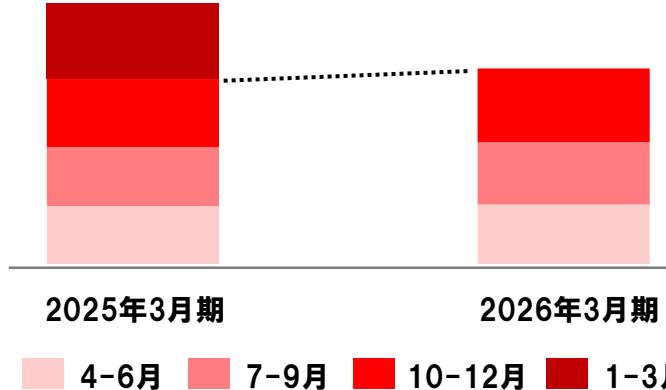
2026年3月期

■ 4-6月 ■ 7-9月 ■ 10-12月 ■ 1-3月

要因

既存顧客の取引窓口拡大と新規案件受注により
上期から引き続き增收増益を維持

四半期毎の売上高（物流）



(単位:百万円)

	2025/3月期3Q	2026/3月期3Q	前年同期比
売上高	2,006	2,119	+5.7%
セグメント利益	10	17	+67.4%

2025年3月期

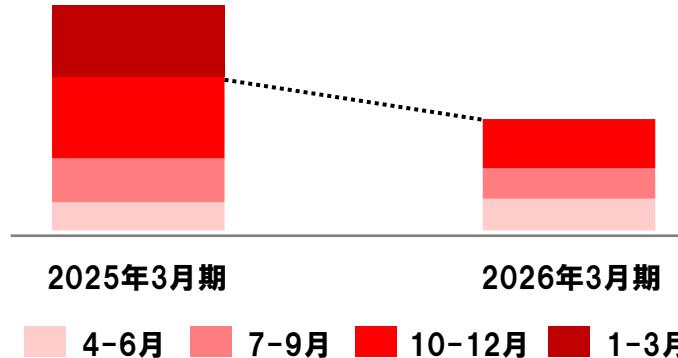
2026年3月期

■ 4-6月 ■ 7-9月 ■ 10-12月 ■ 1-3月

要因

通販出荷案件が堅調に推移し増収
機械・省人化による利益改善を推進中

四半期毎の売上高 (SP)



(単位:百万円)

	2025/3月期3Q	2026/3月期3Q	前年同期比
売上高	445	322	-27.8%
セグメント利益	95	119	+25.6%

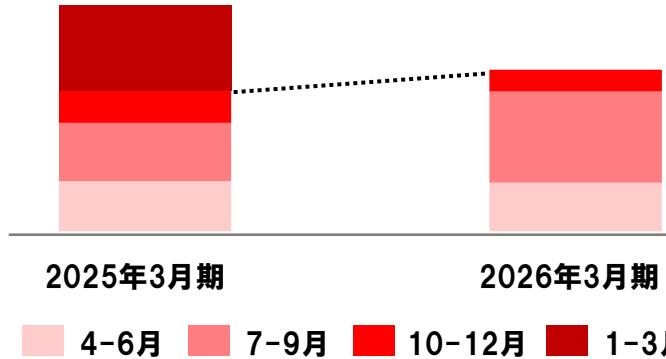
2025年3月期 2026年3月期

■ 4-6月 ■ 7-9月 ■ 10-12月 ■ 1-3月

要因

販促キャンペーン運営案件減少も
業務部門の効率運営で労務費抑制

四半期毎の売上高（イベント）



(単位:百万円)

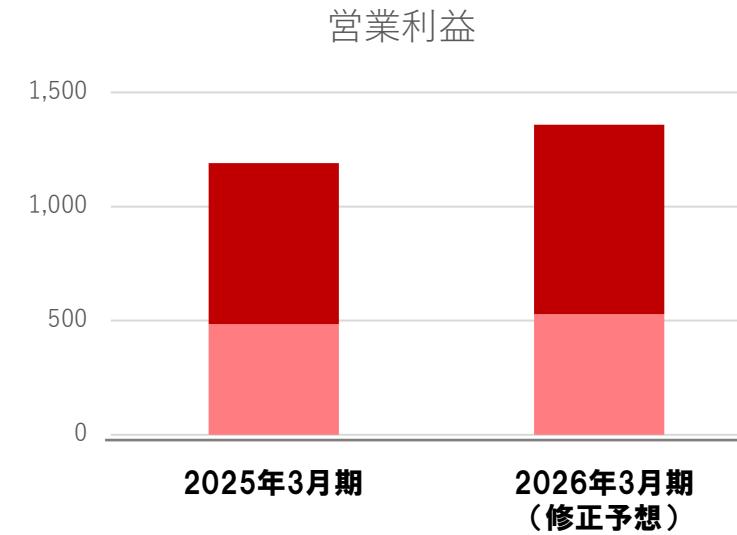
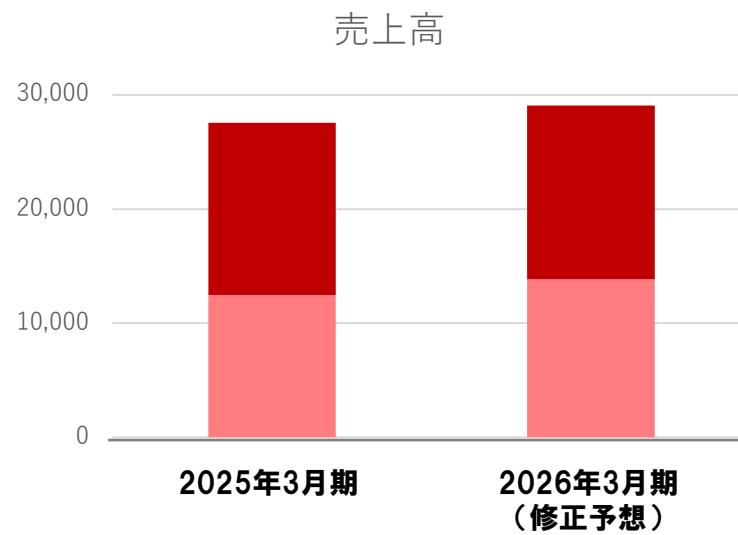
	2025/3月期3Q	2026/3月期3Q	前年同期比
売上高	760	875	+15.0%
セグメント利益	23	41	+76.1%

■ 4-6月 ■ 7-9月 ■ 10-12月 ■ 1-3月

要因

大型スポーツイベントをはじめとした
新規案件受注により2ケタの增收増益

3. 2026年3月期業績予想



	2025年10月27日公表の業績予想					(単位:百万円)
	2025年3月期実績	2026年3月期予想 (2025年5月15日公表)	2026年3月期 業績予想(修正)	対前年増減率	対期初予想増減率	
売上高	27,555	27,700	29,058	+5.5%	+4.9%	
営業利益	1,190	1,200	1,359	+14.2%	+13.3%	
経常利益	1,246	1,250	1,421	+14.1%	+13.7%	
当期純利益	841	850	981	+16.7%	+15.5%	

顧客企業と生活者の よい関係づくりをトータルサポート

次の30年に向けて…

ダイレクトメールの枠組みを超えた
デジタル＆リアルの
総合情報ソリューション企業へ

本資料の取扱いについて

本資料には、当社に関する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。